

「つつじシニアライフ新聞」発行へ

「離婚×相続」テーマ

弁護士ら招き記念イベント

豊橋市の佐藤町新聞店（鈴木伸介店主）と伊藤保険（伊藤由美子代表取締役）が発行人となり、3月から発刊する「つつじシニアライフ新聞」を記念したイベントが4日、ベルコ×豊隆殿（同市三ノ輪町）で開かれた。「離婚×相続」をテーマにした映画の上映と、専門の弁護士らを招いたトークが行われた。

「別れても相続人」は、離婚した前妻と題した30分の映画

親の財産を巡って繰り広げる攻防を、ドラマ仕立てにしたストーリー。相続や離婚に関する法律なども分かりやすく解説している。

寺門美和子氏が登壇。名古屋地裁豊橋支部に裁判官として勤務した経験もある木野氏は「離婚と相続は次元の違うことだと思っかもいれないが、相続と離婚が掛け合わさると思わぬ落とし穴もある。そんなる前の準備が必要」と解説した。

寺門氏は「離婚と相続は似ている」と指摘。当人や家族の思いが複雑に絡み合うという共通点があり、「気持ちを落ち着かせて専門家に相談すること」とアドバイスした。

つつじシニアライフ新聞は、高齢者の健康やお金、終活、相続などをテーマに月2回発行される。発行人の鈴木さんは「高齢者の困りごと解決できる存在になりたい」と抱負を話した。



離婚と相続について話す（右から）寺門さん、木野さん、伊藤さん

豊川市シルバー人材センター会員研修会 JAF職員による交通安全講習

公益社団法人・豊川市シルバー人材センターの400人が出席した。



シートベルトの正しい着用方法を解説された（豊川市文化会館で）